

狭山池シンポジウム2011（第2回）

○開催日

2011年10月15日

○テーマ

東アジアの水利灌漑と狭山池

○内 容

大阪狭山市吉田友好市長の挨拶にはじまり、先生方から日本、中国、韓国の古代の水利灌漑について、絵図、文献史料、発掘調査成果などの紹介を交えて、狭山池との関わりを報告していただきました。

シンポジウムの後半は、工楽善通狭山池博物館館長をコーディネーターとしてパネルディスカッションを開きました。

大阪狭山市民の憩いの場である狭山池に様々な歴史的背景が存在することを知っていただくシンポジウムとなりました。

○パネリスト報告等

「古代日本の水利灌漑」 金田章裕氏(大学共同利用機関法人人間文化研究機構長)

「古代中国の水利灌漑」 鶴間和幸氏(学習院大学教授)

「古代韓国の水利灌漑」 盧重國(ノ ジュングク)氏(韓国 啓明大学校教授)

○パネルディスカッション

◇コーディネーター

工楽善通氏(大阪府立狭山池博物館館長・大阪狭山市立郷土資料館館長)

◇パネリスト

金田章裕氏(大学共同利用機関法人人間文化研究機構長)

鶴間和幸氏(学習院大学教授)

盧重國(ノ ジュングク)氏(韓国 啓明大学校教授)



コーディネーター 工楽館長



パネルディスカッション風景